
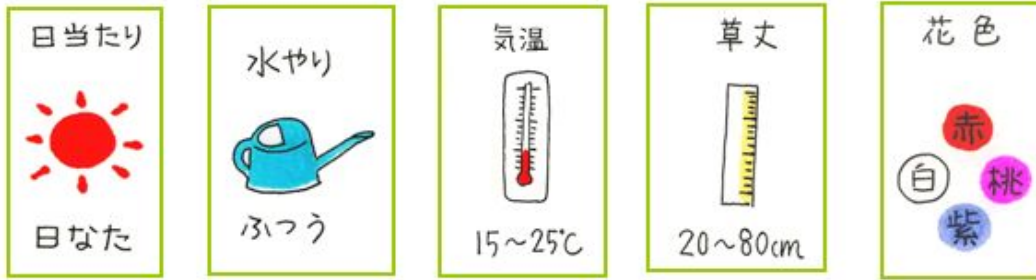


## お花の栽培シリーズ「ストック」

2007年8月	葉月(はづき)・桂月(けいげつ)・壮月(そうげつ)・仲秋(ちゆうしゅう)・雁来(がんらい)・秋風月(あきかぜつき)	●炎天が つづく時期
<p>●日本の夏は、熱帯並みの暑さになり、しかも日照時間が長くなるので 夜まで暑さが残ります。これが「熱帯夜」です。寝苦しい日が続きます。</p> <p>●強い直射日光、高い気温、それにとまう水分の不足、そのうえ 舗装面や壁面の照り返し・・・など 植物にとっても 酷な時期です。</p>		
庭木の作業	<p>・高温乾燥期にはいるので、植え替えや 手入れは行いません。中下旬になると 再び 害虫の発生が始まるので 早めに防除します。</p>	
草花の作業	<p>・草取りと 乾燥したときの「水やり」が仕事です。</p> <p>・ダリア・サルビア・マリーゴールドなどは、秋の花を 立派に咲かせるためには、8月初め頃に 株を切り込んで 新芽を出させ、追肥をします。</p>	

今月の誕生花	アスター、アマリリス、スイレン	
今月の花	<p>オシロイバナ 花言葉 / 小心、臆病、私は恋を疑う</p>	
	<p>「小心」「臆病」という花言葉は、このオシロイバナが、夕方 日が沈んでから 花開き、夜中には もう閉じてしまうことからつけられました。</p> <p>黒い種子の中身が オシロイのような白い粉なので 日本では、「オシロイバナ」と呼ばれています。</p> <p>また、夏の夕暮れ 暗くなりかけたときにこの花がひらくと 華やかな印象になるので 「夕化粧」という ロマンチックな別名も あります。</p> <p>イギリスでは、夕方に咲くので 「午後4時」とか、フランスでは 「夜の美人」とも呼ばれています。</p>	
	<p>また、同じ木の枝から 違う色の花が咲いたり、花の色が 毎日変わることから 「ペルーの不思議」と呼ばれたことも ありましたが、むしろ 「ペルーの不思議であるだけでなく むしろ世界の不思議というべきで、今日咲いた花を 全部 摘み取って 紙にはさみ、翌日咲いた 全部の花と比べると、花の色が すべて違っていることがわかる・・・」と 記した学者もいたほどです。</p> <p>この 毎日ちがう花が咲く・・・ということから 「私は恋を疑う」という 花言葉も 生まれました。</p>	
<p>原産地はメキシコ。オシロイバナ科オシロイバナ属の1年草～多年草。草丈は1mくらい。開花時期は7～10月。最盛期は8～9月。葉の形状は、対生で有柄、長さ3～10cm。花色は、赤・黄・白・紫。英名フォーオクロック(Four o'clock)。別名ユウゲシヨウ。</p>		



甘い香りで、けむるように咲く花は、花色も豊富なのでプランターや鉢などに植えると とても豪華な雰囲気をも かもしだしてくれます。

西南ヨーロッパや 西アジアが原産の、宿根草です。しかし、園芸的には 秋まきの1年草として 栽培するのが 普通です。

この花を管理するうえで 気をつけなければならないことは「冬の低温がないと 花芽ができない…」ということです。大事にそだてすぎると 花が咲かないことにも なりかねないので 注意しましょう。

最近は 低温を必要としない種類も できています。

これは「春まき」として 秋の花壇を飾ることが できます…。

枝分かれするタイプと 枝分かれしないタイプがあります。

分枝しないタイプは 切り花用として

分枝するタイプは プランターや 鉢植え、花壇…に利用することが できます。

●一重咲きと 八重咲きがあります…。

鑑賞するときは 八重咲きのほうが 見栄えが しますね。



円形 → 一重咲き

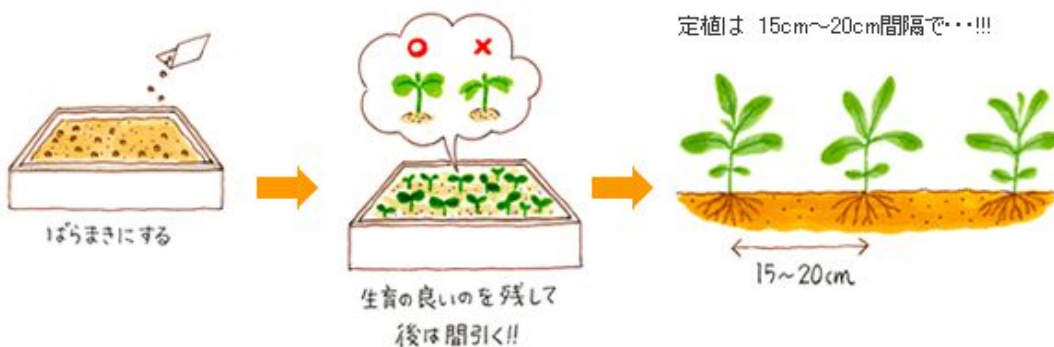
幼苗のときに 見分けることが できるので、一重咲きを 間引きます。

子葉のかたちが 円形が 一重咲きです…。



楕円形 → 八重咲き

●種まきからの 育て方



## ●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況	花期								秋咲きのタイプもある			
植え場所	屋外の日当たりのよい場所						屋外の日当たりのよい場所					
水やり	表土が乾いたら与える						表土が乾いたら与える					
肥料	定期的に液肥を与える						定期的に液肥を与える					
病虫害												
作業									種まき			